

第63回
そろばん優秀生徒表彰式典
 平成30年3月11日(日)
 大阪府中央公会堂



No. 336

発行所
 公益 全国珠算教育連盟
 社団法人 大阪府支部
<http://www.web-g.jp/osaka88/>
 E-mail : osaka88@web-g.jp
 〒552-0001
 大阪市港区波除2-8-14
 TEL 06-6583-6222
 発行者 櫻井行雄
 編集者 上村亘
 印刷 広報部



平成30年3月11日(日)、そろばん優秀生徒表彰式典が「築百年の大阪府中央公会堂」において盛大に挙行された。

大阪府下各地より受賞者と同伴の家族で会場は埋め尽くされ、定刻の午後1時に開会、全珠連歌の斉唱後、櫻井支部長が式辞を述べた。その中で中央公会堂が重要文化財に指定されるまでの歴史を話した後、「そろばんも一つ一つの歴史が積み重なって続いている。今日、63回目となる式典に選ばれたことに誇りを持っていただきたい。これからもそろばんを続けて、次の世代にも引き継いでいけるよう頑張っていきたい」と語った。

続いて、理事長代理として澤田研修学教委員長は、雑誌「アエラ」に巧緻性を高めるには、「そろばん」「ピアノ」の練習が非常に効果的であるという記事が載っていたことを紹介。そして今、子供が何をしたいのかを知り、子

供の成長を温かく見守ってほしいと挨拶をされた。

続いて来賓から祝辞を頂いた後、表彰状授与に移った。本年度表彰者(本部表彰284名・支部表彰118名、特別表彰9名)がそれぞれステージに上がり、マイクに向かって大きく返事をした後、表彰状とメダル、楯が一人ひとりに手渡された。緊張した受賞者もいたが、支部長の「おめでとう」の声に笑顔の受賞となりました。

本部表彰・支部表彰が終了すると、特別表彰が行われた。珠算十段合格では4名が表彰され、全珠連から大学1年の荒木雅志君が表彰を受けた。さらに幼児1級合格では田中里奈さんが特別表彰に輝いた。続いて作文の部で最優秀賞に選ばれた高校2年生の森本泰斗君が作文を朗読。その内容は普段のそろばん練習の中で感じている事なので共感できた表彰生も多いのではと思う。最後に1地区の西

田晴菜さんが答辞を読み上げた後、2部のアトラクションが始まった。最初は小学生6名によるダンス、関目フットダンスの登場です。一気に会場の雰囲気、静から動へと変わり生徒達は睡魔から解き放たれた様子。続いてキングレコード所属で珠算教室もしている奥田晃市氏が登場。増々磨きのかかった歌声を聞かせて頂き、さらにパチとパチーが登場し、一挙にムードが盛り上がった。最後に全員で1桁のフラッシュ暗算から難しい3桁15口まで挑戦。アトラクションの後は抽選会があり、賑やかなうちに終了した。



梶田喜久子



抽選会



ポスター最優秀表彰



生徒答辞



十段表彰



大阪市中央公会堂



幼稚園児1級表彰



関目フットダンシング



8月13日(月)
8月16日(木)
支部事務局の夏休み



全日本珠算選手権大会大阪府支部の選考会が4月1日(日)、支部会議室で行われた。24名が参加して行われ、各部門の代表は以下の選手に決まった。

小学生代表 江口尊琉一三五〇点
中学生代表 大内峻聖一四五五点
高校一般代表 金本三夢一四四五点

全日本珠算
選手権の選考会

支部通常総会・本部指導者講習会
日程 平成30年8月26日(日)
支部通常総会 午前10時
本部指導者講習会 午後1時
会場 アートホテル大阪ベイタワー
◎多数の参加をお願い致します。

平成30年度
全日本通信珠算競技大会大阪府大会
開催日 平成30年10月14日(日)
会場 大阪商業大学
(詳細は、競技部より連絡があります。)



第64回全国珠算 研究集会開催 (東京)

平成30年3月25日(日)東京都品川区立市民会館(きゅりあん)において、第64回全国珠算研究集会が開催された。研究集会に先立ち、24日(土)には、同会場において珠算指導者教養講座が午後2時より行われ、「キャリアを成功させた人材に見られる5つの特徴」と題して釘崎清秀氏(株式会社パフ社長)が講演を行った。

5つの特徴とは、好奇心、持続力、楽観性、柔軟性、冒険心を持つて行動することだが、特に「珠算教育を始めとする習い事は、低年齢の子どもたちの将来のキャリア形成に、実はとても役立つ」という主題が貫かれている。

習い事にはどんな効果があるのか、右記5つの特徴を質問方式で問い、その解答をアンケート形式で答えてもらうという内容である。その中で幸せなキャリアをつくっていくための持続力としての問いに、そろばんは努力を

したことに對する成果が明確なので、急激に上達するわけではないけれど、続けていくと必ず成果が出るという喜びが得られた。また反対に、先生がとても怖かったが、そろばんに集中すると先生の怒鳴り声や気がなくなり、それで集中力がついたという答えや、先生から、やればできるといふ根拠のない自信を持たされた事で楽観性が身についた等、思わず苦笑した!

京大生に習い事を聞くと、ピアノ・そろばんが特に多く、重要なポジションを取っている。大切なことは

- ① 楽しいそろばん
- ② 能力の育成を助けるソロバン
- ③ 特に低学年、9歳位までの効用が強いという事。

楽しく学ぶ場が、学校以外にあることは、人生においてとても重要であると話した。

最後に「うまれよ」が社会人として大切であると述べ締めくくった。

う・嘘をつかない。恨みつらみを言わない。負けない。真正面から勝負しろ。礼儀正しく。練習しろ(常に学び続ける)。

よ・世のため人のため、世の中に価値ある人材となれ。

25日(日)に開催された研究集会では、午後3時から「高齢者に向けた珠算の指導」と題して東京都の川口嘉治氏が実践発表を行った。平成29年には65歳以上の高齢者が人口の4分の1になったという高齢社会。その中で高齢者がそろばんを習う位置づけはどのようなものであるか。川口氏はそろばんを習う動機として「指を動かす事によって、頭の体操になる。ボケ防止になる」という事で習い始める。しかし、問題点も浮上。珠算の修得者は子供時代に習ったやり方で勝手に計算する。暗算をしても珠が思い浮かばないといっ

た問題点を指摘。そんな苦労を通して一つの結論に到達。高齢者指導のそろばんは「上達よりも楽しい時間を過ごすことが大事。生き生きとした場を作り、何かを始めるときつけ作りをしてほしい」と結んだ。

午後4時から閉会式が行われ、澤田研修学教委員長は「現状を維持するのではなく、昨日よりも今日、今日よりも明日ともしっかり切磋琢磨していったら良いと思います」と述べ締めくくった。今回の研究集会は平成31年3月31日に青森県で開催される。上村



船上でのスナップ

大阪府支部研修旅行
三井寺そろばん供養祭
水郷めぐり 大津そろばん



「研修旅行に参加して」
 4地区 馬淵光司
 今回の研修旅行のお誘いを受け、二つ返事で参加させて頂きましたのには理由があります。私の父の故郷が長浜の近くであったので、私は戦時中、小学5年の頃から中学1年生まで母と妹二人と共に移り住んでいました(疎開です)。今から考えますと年齢的に強い記憶の時期だったのでしよう。私には第2の故郷の思いがあります。

さて、バス旅行は快適、琵琶湖東岸はもうよく知っているつもりが、三井寺は初めてでした。地図で見ると盆地のような感じでしたが、本坊まで数十段以上の上り坂、さらに頂上まで登ると琵琶湖が一望できました。そこで「そろばん供養」が行われました。滋賀県支部の方をはじめ本部役員と近隣の支部からも参加されました。早々に長浜に向かう

わけですが、昔は大阪から4時間かかった長浜が、バスで2時間ほどで来てしまう。当たり前前のことですが時代の変遷を感じます。



し、帰りは城の裏(北東)に出て玄宮園を案内してもらったのは初めてでもあり団体旅行のメリットだな、と思いました。



二日目は「彦根城と近江八幡」、彦根城へは何回か行ったが、案内の方の説明を受けながら歩けたのは良かった。



次は近江八幡ですが、私に行って見ないと分からない、と思わせたのが「水郷めぐり」。地図では詳しく書いていないが、近江八幡市に入るとすぐにバスを降りて、湖側にボート乗り場のようなところに十人程乗れる屋形船が数隻繋いである。船頭さんらしき人も待つているようだ。少しすると「弁当が来たよ」、あ、船で弁当とか言っていたな、これは良い風情だなと思った。すぐに少し揺れている船に8人が同舟となった。船頭さんの挨拶とともにゆっくり漕ぎ出されると、舟は葦などに囲まれて小道のようになつた水路を行く、視界の先が少し広くなりさらに広い場所(直径100m程)に出ると、いつの間にか池の真ん中をゆっくりと進んでいる。

もう少しで湖に出るのかなと思つて船頭さんに聞くと、湖には出ないとの事。そうだ、水面には葦などの茂みだけで、道路のように標識など何もないわけだ。湖に出ると、かなりの経験者でないと帰れないとか。



「もうすぐ着くよ、ここは出る時に通った所だ」と船頭さん。あ！皆いつの間にも同じ水路にきたのか気づいていない。水面に群生しているのは、多くは葦で、他にも「笹、菅(すげ)すすき、小木」ですがこれも船頭さんの説明



で分かったこと。葦はすだれになる、菅は笠に使われるとか。帰りはうたた寝。♪笹の葉さーらさらかねだすきに菅(すげ)の笠。♪俺は河原の枯れすすき。楽しい旅行ありがと。

「研修旅行に参加して」
四地区 西岡佳一

酒の席が苦手な私が、ひよんな事から研修旅行に参加しました。

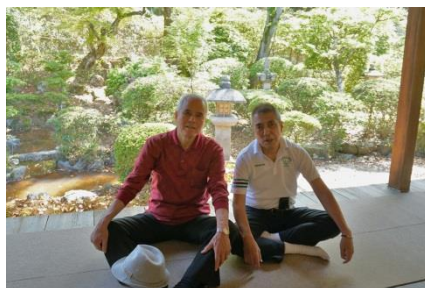
ゴールデンウィークの中の29日午前10時に弁天町を出発。停滞情報の名神高速を避け、第2京阪から京滋バイパスを経て、定刻通り「大津歴史博物館」に到着しました。そこで大津そろばんの歴史について見聞きました。次に三井寺に行き、滋賀県支部主催の大津そろばん祭り(感謝祭法要)に参加しました。その後、長浜の黒壁エリアのガラス館等自由散策し、彦根のかんぼの宿に着き一日目終了。二日目彦根城を見学。しかしボランティアガイドの丁寧すぎる解説に時間がかかり、天守閣の直前でタイムオーバーになり登れなかった。続いて群生する葦の間をゆつたりと屋形船で進む近江八幡山

町の水郷めぐり、そこで爽やかに吹く風の中で食べたお弁当が最高でした。



その後、近くにあるクラブハリエのバームクーヘン工場の見学としておみやげタイム。しかし超満員(1時間以上の行列)のため、近江八幡駅近くの本店へ直行。おみやげ等を購入して5時半に弁天町へ帰ってきました。楽しい二日間有難うございました。特に懇親会の苦手な私に対する気配り、感謝しております。有難うございました。

支部研修旅行の
スナップ写真



支部女子会(パッチークラブ)開催
日時 7月1日(日) 11時30分
会場 支部事務所2階会議室
内容 元気になる情報交換
※詳細は女子会から連絡があります

平成30年度全日本珠算選手権大会
開催日 平成30年8月8日(水)
会場 国立京都国際会館
住所 京都市左京区宝ヶ池

マルタそろばん教室7連覇達成



第2地区学年別珠算競技大会

丸田 和男

平成29年12月10日(日)に守口門真商会館において第2地区学年別珠算競技大会が開催されました。京阪沿線、大阪市北区、都島区、旭区、鶴見区、守口市、門真市、大東市のそろばん教室塾生

165名が集い行われました。地区大会は2月にあ

ようにそれに合わせて問題も幾度か変更され、その都度地区会で話し合い現在の問題に落ち着き、3年生以下の部は9級から4級程度の問題30題、1題5点の60点満点です。4年生以上の問題は、ほぼ全大阪の問題ですが、乗除は30題に変更、600点満点で競います。このように問題を変更しながら競技大会への参加を勧めています。その甲斐あってここ数年は160名を維持していま

もに練習してきた。その結果ではないかと感じるのです。ベスト5の生徒は前回優勝者の点数を目標に弾く。その他の生徒は3位の上位者の点数を超えるように目標点数を決め弾かせる。これが各々の目標を達成させていく。そして個人のモチベーションにもなっていくのです。また、それを維持させるために土日、祝日の練習会にできるだけ参加するようにと声かけしています。勿論子どもたちの自主性に任せています。一番多く練習をした生徒は週15時間弾いたかな?この子はこの大会へ初めて参加する子で5年生。2位に入賞し全大阪へも出場し3位入賞を果たしました。本人の努力が成し遂げたものです。これには、私も頭が下がります。

が、小学校・中学校・高校と上がり普段の練習や競技大会の練習で努力している姿勢を見せられた。今の子たちがその背中を見て追いつけ追い越せで努力してきた。だからこそ成し遂げられたものです。生徒が弾きで行き詰まった時にはこの先輩たちも涙を流しながらその壁を乗り越えてきたことを話し聞かせたのです。そして私も同じように精気をもらいました。

優勝した生徒たちは後輩が下から追い上げてくるのでそれに負けない強い精神力を持ち、さらに上位を目標に努力してほしいです。私も次への目標を持ち、日々の授業を大切に行っています。珠算競技大会は、そろばん学習者の技能向上を図るためには欠かせないものです。勿論検定試験も同様です。検定試験は、基礎的段階から始まり、級や段位が認定されています。競技会は、技能向上への意欲を持たせ、より高い水準に向かつて努力をさせるために塾内や地区の小規模から地方大会や全国大会の大規模へ参加することでそれらが培われていくのです。その珠算技能向上を図るためには、正しい算法を会得し、それによってたゆまぬ練習を続けるとともに、暗算能力や応用能力を養成するのに努めなければならぬのです。また、学習目標を持ち、その目標に到達するために努力する。すなわち反復練習が必要になっていきます。その中で、正確と迅速が重要なことから珠算技能が正しく向上、進歩するように指導することが大事なのです。だから私も色々な勉強会・講習会へ参加し、そこから色々なことを吸収して自身の肥やしとしていき、子どもたちの指導に活かしていきたいと思えます。そのためにも支部での講習会を年に1回ではなくさらに増やして欲しいものです。



平成29年度臨時総会開催
平成30年4月15日(日)
アートホテル大阪ベイタワー

平成30年4月15日(日)午前10時から、アートホテル大阪ベイタワーにおいて、平成29年度臨時総会が開催された。櫻井支部長の挨拶の後、顧問代表の挨拶で山口勝義氏が本日は事業計画案・収支予算案承認であるので、出席されている会員の先生方から多くの意見や質疑を求めていると話された。その後、新入会員の紹介があり、続いて、本部・支部・近畿ブロック・近畿連合の状況報告において、櫻井支部長が概ね次のように語った。

○平成30年3月25日に東京都において704名の参加者のもと全国珠算研究会が開催された。来年度は青森県で開催。

○全日本珠算選手権大会の選考会が行なわれ代表選手が決定。

○次年度の優秀生徒表彰式典は、アートホテル大阪ベイタワーにて開催予定。

○学校ボランティアでは、161校の申請があり、無事に終了した。

○8月26日(日)に通常総会・講習会の開催。

○11月3日(祝)に大阪府支部創立65周年記念式典を開催。

○その後、執行部報告があり、厚生部からは3月11日に行なわれた優秀生徒表彰式典の成

功と委員の労をねぎらわれた。検定部からは検定受験者数が減少傾向にあるので、下級検定の受験者数の増加に協力を求めた。

その他の件では、6地区の安田イワミ氏から、本部製作ポスター、講習会、生徒増加対策製作物等への希望が伝えられた。

臨時総会は午前11時14分に無事終了した。

久手堅大成



会費納入のお願い

◎本部会費
32,000円

◎支部 前期会費
30,000円

◎生徒安全会
1教室 2,500円

6・8月検定試験のお知らせ

(珠算4～10級・暗算1～6級)

申込み締切5月30日(水)・8月8日(水)午前10時迄
結果報告締切6月18日(月)・8月27日(月)午前10時迄

*期日は厳守してください *受験者増加をお願いします

健康ひろば

第17回

★弁膜症ってどんな病気

「弁膜症」という病名は、これまでお話ししてきた高血圧や狭心症に比べて、少し聞き慣れない病名かも知れませんが、

心臓には心房と心室と呼ばれる部屋が、左右それぞれにあり、合計4つの部屋に分かれています。血液はその中を一方方向に流れていかなければなりません。そのため、血液が逆流しないように、心房と心室の間や、心室の出口にはそれぞれ弁がついています(全部で4つあります)。これらの弁の働きが悪くなった状態を弁膜症と言います。

なる狭窄症と、弁がきつちりと閉じないために、血液が逆流してしまう閉鎖不全症(または逆流症)があります。これらに悪くなった弁の名前を組み合わせ、「大動脈弁狭窄症」や「僧帽閉鎖不全症」と呼んでいます。原因は様々ですが、以前は幼少期に懸かったリウマチ熱が原因で、中高年になり発病する方を多く認めましたが、最近では高齢化社会の進行により、動脈硬化によって生じる方が多くなり、特に大動脈弁狭窄症が高齢者の方で非常に増加しています。症状としては、心不全の症状と同様に、動いたときの動悸や息切れ、足や体のむくみを中心で、さらに悪化すると横になって眠れないといったことや食欲低下を認めるようになります。

診断は主に心臓超音波検査(心エコー図検査)で行われ、比較的容易にしかも痛みを伴う事なくできます。健康診断などで、心臓に雑音が聞こえると言われたことがある方で、最近、動くとき息切れがする方は、一度検査を受けてみてください。次回は弁膜症の治療についてお話する予定です。

大阪市立大学医学部 医学博士 花谷彰久

検定試験委員委嘱講習会
○主催 2地区
日時 平成30年7月22日(日) 13時30分
会場 守口市中部エリアコミュニティセンター
守口市京阪本通2-5-5
○主催 4地区
日時 平成30年7月22日(日)
(詳細は各地区までお問い合わせください)

行事予定

- 6/17 偶数月検定・理事会
7/16 監査会
7/22 第386回 検定試験
7/29 常任委員会
8/5 全日本練習会
8/8 全日本珠算選手権大会 (京都)
8/9 理事会
8/13 訪米使節団
8/21 通常総会
8/26 本部講習会・会員親睦会
8/26 偶数月検定
9/2 近畿ブロック総会(和歌山)
9/8 本支部連絡協
9/9 議会・分科部会
9/9 定時社員総会
9/9 分科部会・顧問連絡会
9/16 近畿ブロック親睦会(大阪)
9/24 創立記念日
9/30 第387回 検定試験

第384回全国珠算教育連盟 珠算検定試験 十段合格 金本 大夢
学校名 奈良県立 奈良高等学校1年

第384回全国珠算教育連盟 暗算検定試験 十段合格 根来 太地
学校名 大阪市立 美津島中学校1年

全日本マスターズ珠算選手権 (40歳以上の珠算競技大会)
日時 平成30年11月11日(日)午後1時
会場 三重県松阪市フレックスホテル
詳細は全日本マスターズ珠算選手権大会ホームページを確認してください